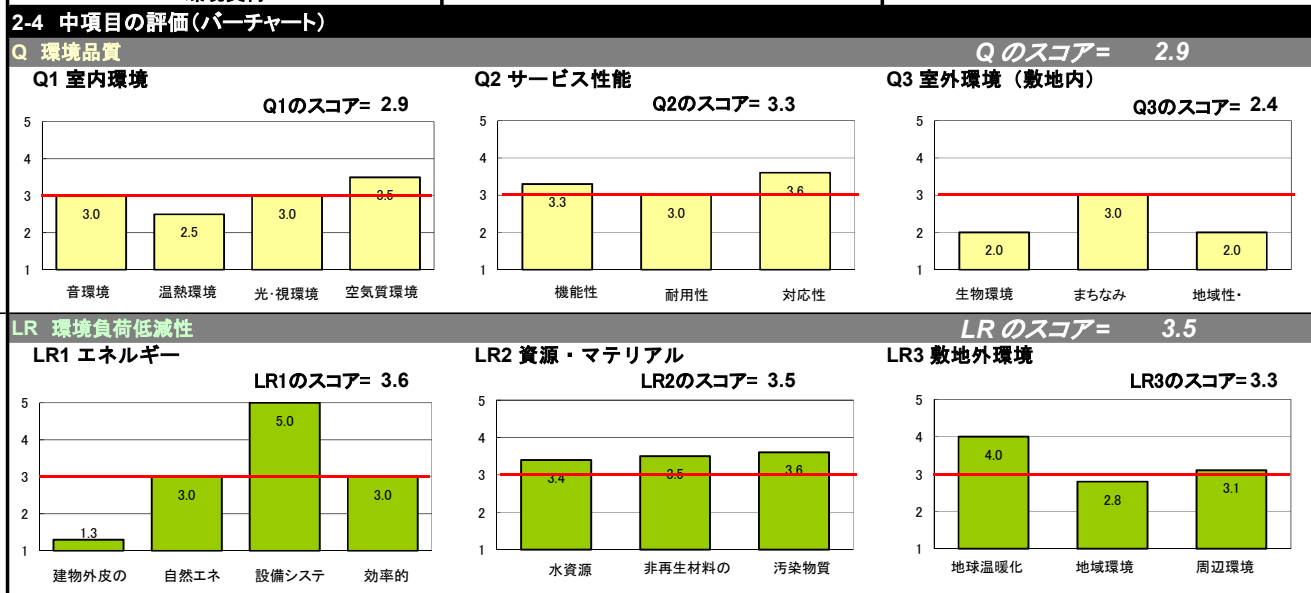
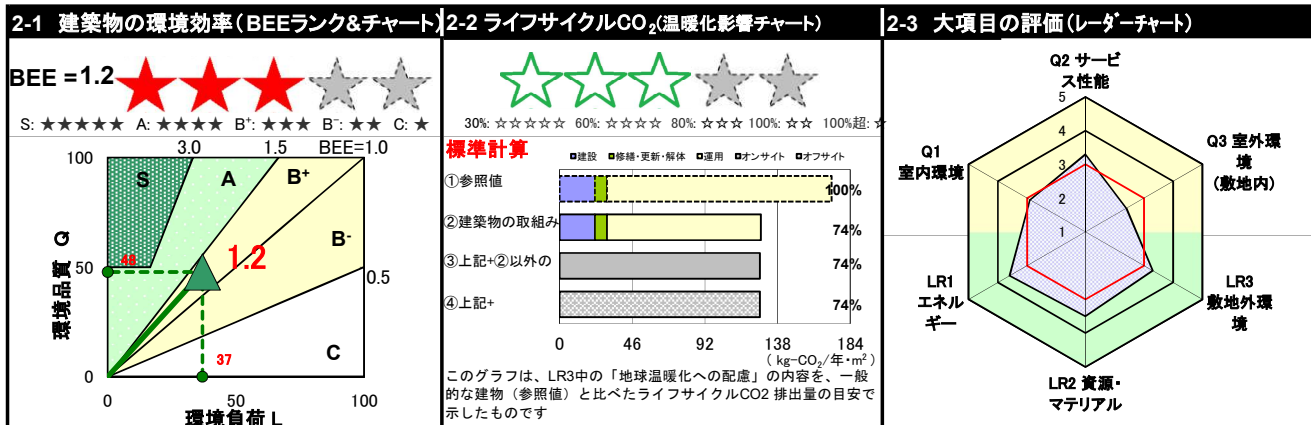


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	住友電気工業株式会社伊丹製作所 食堂棟新築工事	階数	地上2F
建設地	兵庫県伊丹市昆陽北一丁目1番1号	構造	RC造
用途地域	工業、一種中高層住居、準住居地域・指定なし	平均居住人員	1,495 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,500 時間/年(想定値)
建物用途	飲食店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2023年9月5日
敷地面積	4,022 m ²	作成者	株式会社大林組大阪本店一級建築士事務所
建築面積	2,468 m ²	確認日	2023年9月5日
延床面積	4,643 m ²	確認者	株式会社大林組大阪本店一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合		
高効率な設備機器、節水器具を積極的に採用し、省エネ性能に配慮している。また、階高に余裕を持たせ、ゆとりのある計画としている。		
その他		
さらに、将来の自然エネルギーの利用のため、屋根面に太陽光パネルが設置可能な対応も行っている。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
全館禁煙、建築基準法の1.2倍の換気量を確保するなど空気環境にも十分配慮している。	壁長さ比率、階高に余裕を持たせ、ゆとりのある空間としている。 主要内装仕上げ材の更新頻度を下げる配慮をしている。	緑地を設けることにより良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
太陽光発電システムを採用するなど、エネルギー面にも配慮している。	自動水栓などの省水型機器を用いるなど水資源を保護している。 ノンフロン断熱材を採用するなど汚染物質含有材料の使用を回避している。	燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される